

事業番号	02 08 03	事業改善シート（令和元年度実施事業分）			当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課			
		実施期間	H31～	E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化							

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・積雪に伴う人的被害が増加傾向にあり、平成29年度中には、除雪作業中に8名の尊い命が奪われている。
	・人口の減少、高齢者世帯の増加により、自力で屋根の雪下ろしが困難な世帯が増加し、家屋の倒壊等の恐れがある。
	・住民の生活に必要である物置や、通院等に必要な除雪体制が不十分
	【目指す姿】
	住民ニーズに合った除雪作業を支援し、特別豪雪地帯の住民の命を守り、暮らしを支える。
	【実施内容】
	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況		予算 額	前年度繰越	0	0
									現計予算	6,502	6,600
1	事業対象世帯における人的及び物的被害件数	0	—	0→	0	達成			合計(A)	6,502	6,600
2										うち一般財源	6,502
3								決 算 額(B)		5,040	1,260
4								職員数(人)		0.5	0.5

成果指標 設定理由	地域住民の命を守るための成果指標として最も適当であるため。
達成状況 の分析	対象世帯における被害はなかった。

主な取組	✓ 特別豪雪地帯での暮らしを支える克雪対策を推進 特別豪雪地帯市町村による高齢者等対象世帯への除雪を行う者（住宅除雪支援員）の派遣に要する経費に対する補助を実施【対象市町村：10市町村】
	 住宅除雪支援員による雪下ろし作業の様子

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	人口減少、高齢世帯の増加により、自力で屋根の雪下ろし等が困難な世帯が増加し、共助による取組を進める必要がある。	引き続き、本事業の実施を通じて大雪時における人的被害、住家被害の防止を図っていく。

事業番号	02 08 03	細事業一覧（令和元年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業費					部局	企画振興部	課・室	地域振興課
細事業No.	細事業名					H30年度 決 算		R 1 年度 決 算	
1	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業補助金					5,040 千円		1,260 千円	
No.	細事業を構成する主な取組		実施方法	令和元年度 実施内容(実績)					
1	特別豪雪地帯住宅除雪支援事業補助金		補助金	特別豪雪地帯市町村による高齢者等対象世帯への除雪を行う者（住宅除雪支援員）の派遣に要する経費に対する補助を実施 【7市町村に対して補助】					